

【資料1】秋田県防災・減災行動計画の実績について

テーマ1 災害に強いまちづくり

インフラの長寿命化、住宅・学校・病院等の建築物の耐震化、上下水道、港湾漁港施設等のライフラインの耐震化、土砂災害・雪害対策等

1 インフラの長寿命化の推進	●公共施設等総合管理計画策定済み市町村数:(目標)25⇒(実績)25 ※秋田県公共施設等総合管理計画:策定済み
2 建築物等の耐震化の推進	●耐震改修促進計画策定済み市町村数:(目標)25⇒(実績)22 ○住宅の耐震化率:(目標)85.0%⇒(実績)84.8 ○特定建築物(多数の住民等が利用する施設)の耐震化率:(目標)95.0%⇒(実績)92.4% ○学校等の耐震化率:(目標)100%⇒(実績)100% ○非構造部材定期点検の実施率:(目標)100%⇒(実績)100% ○新耐震化基準適合災害拠点病院数:(目標)14⇒(実績)14
3 ライフライン等の耐震化の推進	○橋梁長寿命化対策実施割合(耐震補強含む):(目標)82.2%⇒(実績)83.2% ○流域下水道処理場及びポンプ場施設の耐震化率:(目標)65%⇒(実績)65% ○流域下水道管渠の耐震化率:(目標)86%⇒(実績)86% ○耐震強化岸壁数(累計):(目標)2⇒(実績)2 ○水産物供給基盤機能保全事業等[機能強化]の実施漁港数:(目標)6⇒(実績)4
4 災害に備えたまちづくり	○土石流危険渓流整備率:(目標)17.3%⇒(実績)17.1% ○急傾斜地崩壊危険箇所整備率:(目標)35.6%⇒(実績)35.6% ○河川整備率:(目標)46.2%⇒(実績)46.4% ○治山事業新規箇所数(保育事業を除く):(目標)60箇所⇒(実績)27箇所 ○老朽化した農業用ため池等の整備地区数:(目標)3地区⇒(実績)13地区 ○海岸侵食対策の整備率:(目標)64.1%⇒(実績)63.7% ○漁港海岸保全施設整備事業[機能強化・老朽化対策]の実施漁港海岸数(累計):(目標)4⇒(実績)4 ○電池式信号機電源付加装置の整備累計数:(目標)53基⇒(実績)60基
5 雪に強いまちづくり	○県管理道路の雪崩対策累計施設延長:(目標)27.3km⇒(実績)27.3km ○県管理道路における大型道路標識の累計基数:(目標)2,060基⇒(実績)2,057基 ○着雪防止型車両用交通信号灯器累計数:(目標)3,924基⇒(実績)4,349基 ○交通監視カメラ累計数:(目標)36⇒(実績)32 ○交通情報板累計数:(目標)14⇒(実績)11 ○克雪化リフォーム実施件数:(目標)5件⇒(実績)7件

テーマ3 地域防災力の強化

自主防災組織の充実・強化、災害救助用物資の備蓄・供給体制の整備、防災意識向上に向けた地域住民の取組等

1 自助共助による防災活動の推進	○自主防災アドバイザー派遣事業実施回数:(目標)48⇒(実績)13 ○自主防災組織指導者育成研修会開催回数:(目標)9⇒(実績)8 ●自主防災組織の組織率(県内市町村加重平均値):(目標)83.9%⇒(実績)71.2% ◎地域の防災訓練に参加している県民の割合:(目標)50.0%(R3)⇒(実績)12.6% ◎家庭での防災対策を講じている県民の割合:(目標)70.0%(R3)⇒(実績)60.1% ◎災害に備え家具の固定を行っている県民の割合:(目標)50.0%(R3)⇒(実績)19.2% ◎住宅用火災警報器の設置率:(目標)87.4%⇒(実績)82.5% ○除排雪団体数:(目標)55⇒(実績)51 ●災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル策定市町村数:(目標)25⇒(実績)22 ○災害ボランティアコーディネーターを10名以上養成した市町村数:(目標)25⇒(実績)16
2 物資の備蓄・供給体制の強化	●備蓄計画達成市町村数:(目標)25⇒(実績)23 ●避難所に物資を備蓄している市町村数:(目標)23⇒(実績)25 ●物資を備蓄している避難所数:(目標)309⇒(実績)301
3 県民の防災意識の向上	○防災学習館入館者数:(目標)10,000人⇒(実績)3,610人 ○地震体験車利用者数:(目標)7,600人⇒(実績)3,478人

テーマ2 災害対応力の強化

情報伝達手段の多様化、ハザードマップの作成、避難勧告等発令基準の策定等、災害発生時の住民避難対策、火山防災対策の強化等

1 県・市町村の災害対応力の強化	●BCP策定済み市町村数:(目標)25⇒(実績)20
2 災害時の避難体制の強化	●複数の情報伝達手段を整備している市町村数:(目標)21⇒(実績)24 ●避難勧告等の判断・伝達マニュアル策定済み市町村数:【土砂災害】(目標)24⇒(実績)20 【水害】(目標)24⇒(実績)20 【高潮災害】(目標)8⇒(実績)7 ○土砂災害警戒区域指定率:(目標)100%⇒(実績)104% ●指定緊急避難場所・指定避難所の指定済み市町村数:(目標)25⇒(実績)25 ●災害ハザードマップ作成済み市町村数:【洪水】(目標)18⇒(実績)18 【土砂災害】(目標)24⇒(実績)24 【津波】(目標)9⇒(実績)12(※1) ○ため池ハザードマップの整備率:(目標)100%⇒(実績)93% ◎危険箇所等を把握している県民の割合:(目標)50.0%(R3)⇒(実績)36.7% ●津波避難計画策定済み市町村数:(目標)8⇒(実績)6 ●避難行動要支援者名簿作成済み市町村数:(目標)25⇒(実績)25 ●(避難行動要支援者)個別計画の策定済み市町村数:(目標)25⇒(実績)18 ●(避難行動要支援者)個別計画の策定済み市町村数:(目標)19⇒(実績)4 ●福祉避難所の指定・協定締結済み市町村数:(目標)25⇒(実績)25 ●避難所開設・運営マニュアル策定済み市町村数:(目標)25⇒(実績)22 ●福祉避難所開設・運営マニュアル策定済み市町村数:(目標)25⇒(実績)15 ●遺体安置所指定済み市町村数:(目標)25⇒(実績)15
3 広域応援・受援体制の強化	○緊急消防援助隊の登録隊数:(目標)90⇒(実績)96
4 災害時医療・救急体制の整備	○ODMATチーム数:(目標)38⇒(実績)31 ○備蓄品目数:(目標)188以上⇒(実績)220
5 火山防災対策の推進	○火山ハザードマップ作成済みの常時観測火山数:(目標)5⇒(実績)5 ○避難計画策定済み火山数:(目標)5⇒(実績)3

テーマ4 消防力の強化

常備消防力、消防団の充実・強化、消防防災航空隊の機能強化、消防学校における教育訓練の充実等

1 常備消防力の充実・強化	○全県の救急車のうち高規格救急自動車の占める割合:(目標)92.9%⇒(実績)97.7%
2 消防団の充実・強化	●消防団員数の条例定数充足率:(目標)96.8%⇒(実績)84.8% ●機能別消防団等制度導入市町村数:(目標)25⇒(実績)25 ●消防団協力事業所数:(目標)437⇒(実績)385 ○消防団員の消防学校教育訓練受講者数:(目標)160⇒(実績)117 ●津波災害時の消防団活動安全管理マニュアル策定市町村数:(目標)8⇒(実績)8

凡例 ○:県による取組項目 ●:市町村による取組項目 ◎:住民による取組項目
※目標、実績は、特に記載のない限り令和元年度
(※1)実績には、目標の市町村数(9)(平成25年度秋田県地震被害想定調査に基づく浸水想定区域が含まれる市町村)に加え、平成28年の秋田県津波浸水想定調査に基づき作成した市町村(3)を加えている。